

情報ファイル

◆決済代行・信用保証サービスで連携 大垣西濃信用金庫は16日、旅行大手エイチ・アイ・エス(HIS)の金融子会社「H・I・S・Insurance Finance」(インパクトファイナンス)と(東京都、HIF)と決済代行・信用保証サービスなどで連携する契約を結んだ、と発表した。

HIFは請求業務から入金管理までの業務を請け負い、回収できなかった売掛金を保証するサービスを提供。今回の契約により同金庫はサービスの利用を希望する取引先企業や事業者を紹介、中小企業・小規模事業者の支援拡充に活用する。

◆県中小企業経営フォーラム 県中小企業家同友会は11月6日、経営者向けのフォーラムを岐阜市柳ヶ瀬通のホテルグランヴェール岐山で開く。

分科会は午後1時30分から「ビジョン」「人材育成」「事業承継」「同友会運動・不離一体」「外部環境・情勢分析」のテーマごとに開催。同5時30分からの記念講演では、中小企業家同友会全国協議会・女性部連絡会代表で、眼鏡コンタクト販売業「メガネマーケット」(埼玉県)の久賀きよ江社長が「隣接異業種へ挑戦」をテーマに語る。幹部社員も参加できる。参加費は1万円(懇親会不参加は5千円)。申し込みは県同友会、電話058(273)2182。

◆地銀合同セミナー 十六銀行は12月6日、「地銀合同セミナー・交流会@深圳2019」を中国深圳市で開く。同行と全国の地銀7行との共催。中国本土や香港に進出している取引先企業が対象で、米中貿易摩擦についてのセミナーがあるほか、立食形式での交流会もある。定員は100人で、参加無料(交流会の参加費は200元)。申し込み締め切りは11月5日。問い合わせは十六銀行海外サポート室、電話058(266)2693。